

## 2019年度事業報告書

（ 自 2019年8月 1日  
至 2020年7月31日 ）

### 第1 総論

2019年度は、当財団の8期目にあたる。当期は、育成・支援・助成事業及び文化に関する普及啓発事業を行なってきた。

本年度は、2020年初旬に発生した新型コロナウイルス禍の為、公益事業活動は大幅に縮小した活動をせざるをえない状況となった。

### 第2 企画者の育成・支援助成事業

#### 1 概要

当財団が保有する日本家屋瑞雲庵を使用した展覧会の企画運営を通じて企画者の育成・支援・助成事業を行う。

選考委員会が企画者を選定し、選定された企画者は、予算書、スケジュールを作成し、展覧会の企画運営を行う。企画運営は、基本的には企画者の裁量に委ねられるが、適宜事務局に報告を行う。展覧会終了後は、決算書及び終了報告書が提出される。

本年度については、秋期は選考基準に達する展覧会がなく、春期は新型コロナウイルス禍により展覧会の開催が見送られた。

#### 2 今期（第8期）の実績

##### (1) 秋期

展覧会未開催

##### (2) 春期

下記予定での開催予定であったが、新型コロナウイルス禍の為開催は来春に延期となった。

開催期間：2020年5月1日乃至同5月30日

展覧会名：虹の再織

##### (3) 決算実績

合計 : 5,032,418 円

##### 【内訳】

広告宣伝費 : 40,400 円

支払手数料 : 19,116 円

委託費 : 3,149,292 円

諸謝金 : 30,000 円

減価償却費 : 48,980 円

【第1号議案資料①】

展覧会助成金 : 700,000 円

※1 展覧会のみであった為

サイト管理費 : 1,044,630 円

※図録製作費, ポスター等デザイン

**第3 次世代を担うライター育成・支援事業：+5（メディアキュレーター育成事業）の運営**

1 事業概要

本事業では、アートと隣接する他の領域（企業、教育、福祉、政治、環境）の橋渡しを担う次世代の文化人材（アートネイバー）の育成を目的に、取材記事の執筆・公開を実施する。展覧会の撮影だけでは捉えきれない文化の様相に対して、人々の活動を基軸に文字媒体での記述と配信を通じて取り組む。アーカイブの活用に重点を置くこの事業は、ART360°と連動しながら多様な学びの機会を提供する。

今期から+5は記事の方向性や活動内容を精査し、当期から本格的に始動した。コロナ感染予防対策として、オンラインでの取材を取り入れつつ進めている。

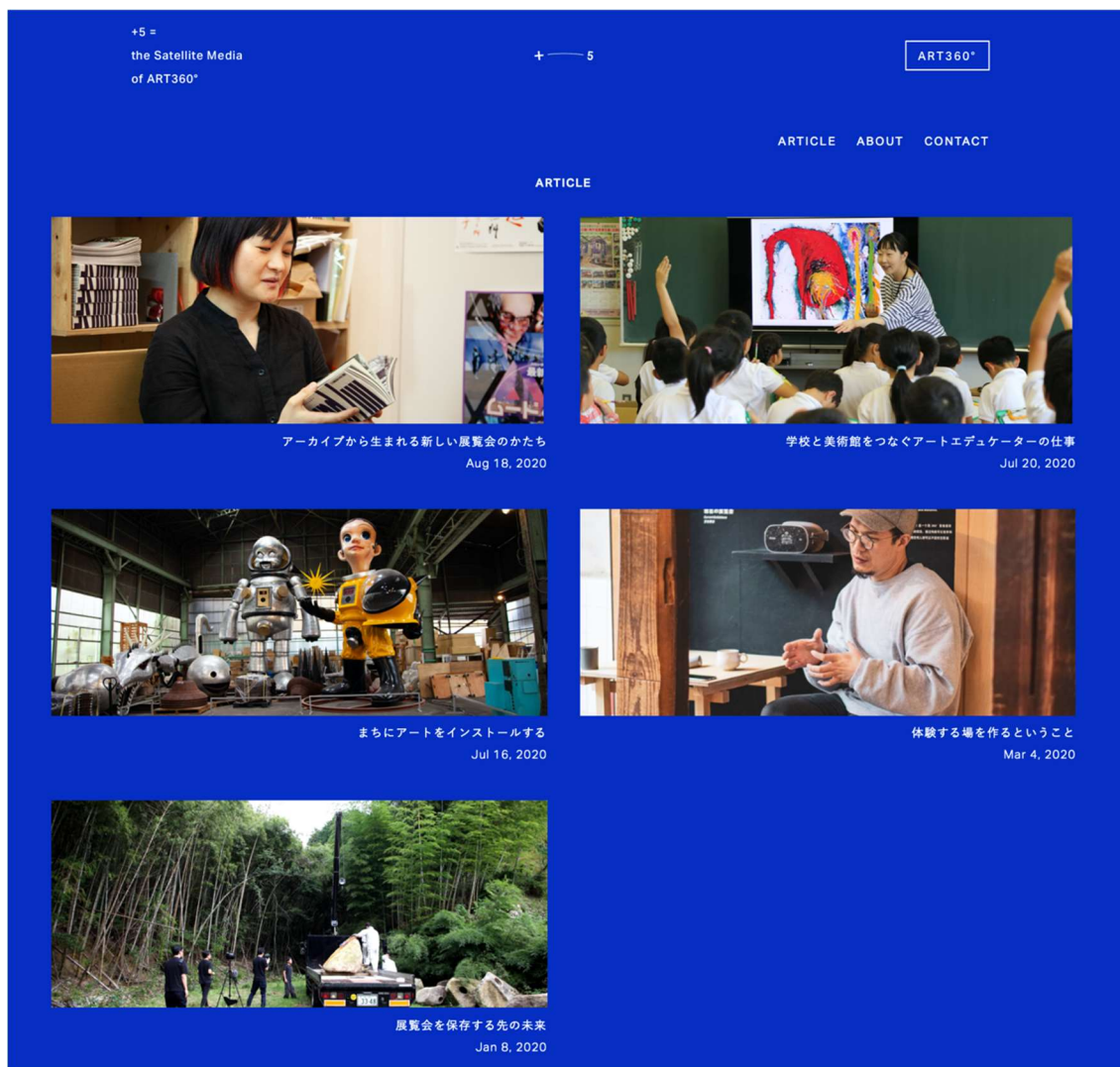
2 実施状況

(1) オンライン記事

7月31日に+5ウェブサイトを開設した。( <https://p5.art360.place> )

掲載記事タイトル	取材先
アーカイブから生まれる新しい展覧会のかたち	京都市立芸術大学附属ギャラリー@KCUA
学校と美術館をつなぐアートエデュケーターの仕事	兵庫県立美術館 おおさか創造千島財団
まちにアートをインストールする体験する場を作ること	矢津義隆 (kumagusuku) 辻勇樹 (ART360°)
展覧会を保存する先の未来	

## 【第1号議案資料①】



### (2) 事業成果

+5 サイトは公開から1ヶ月程度のため、まだサイトへのアクセス数は600人/月と少ないが、記事が公開された直後のページビュー数が大幅に上昇していることから、今後記事が増えるにつれアクセス数の増加が期待できる。現時点での1日の最大アクセス数は105人/日となっている。

## 【第1号議案資料①】

Thu, Aug 6 – Fri, Sep 4, 2020

662

+771.1% mo/mo

600

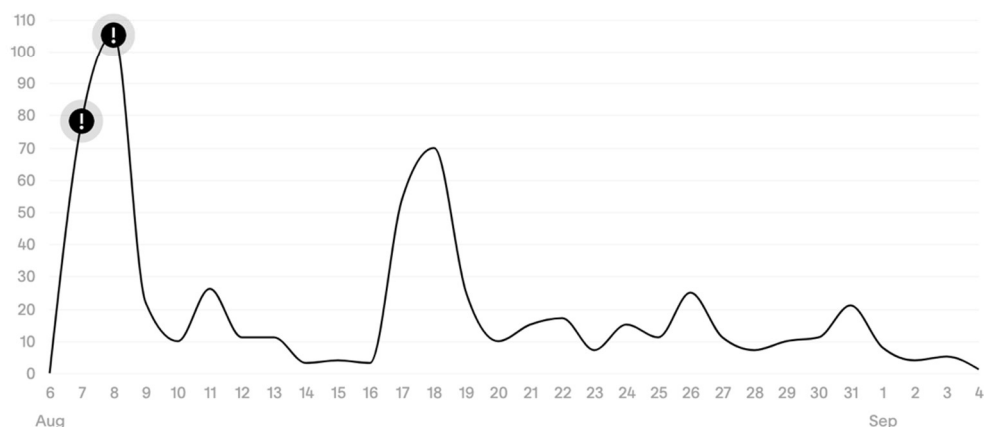
+669.2% mo/mo

1,363

+467.9% mo/mo

Visits

Daily ▾



アートネイバーへの取材と記事の公開では、ART360° 事業を広く周知させることに貢献した。さらに、これまで語られてこなかった国内外のアートの周縁にある様々な職業や活動を明確化し発信することで、大学でアートを学ぶ学生に対して将来の職業としてのモデルケースを提供する人材育成事業としての役割を果たしている。今後、コロナ対策とオンラインでの提供を加えることで、より広い層に体験を提供することが可能となる。

### 3 決算実績

合計 : 2,897,260 円

#### 【内訳】

広告宣伝費 : 600,000 円

委託費 : 450,000 円

諸謝金 : 1,840,000 円

支払手数料 : 7,260 円

## 第4 文化に関する普及振興事業：ART360

### 1 事業概要

本事業では、360° 映像・VR 技術を用いて展覧会を体験として記録し、多言語で配信することで、誰もが過去の貴重な展覧会にアクセス可能な環境を構築することを目的としている。テクノロジーを駆使した芸術体験の継続的なアーカイブと配信により、現代アートを通じた思索が恒久的に社会

【第1号議案資料①】

へ還元され、未来の文化の発展に大きく貢献する。コロナ禍の影響により撮影ができないという事情があったが、編集未了の映像があることから、サイトのアップには特に影響はなかった。

2 実施状況：

撮影済	高松市美術館「漕法」宮永愛子 岡山芸術交流 原美術館/ハラミュージアムアーク「LIKE A LOLLING SNOWBALL」加藤泉 東京都現代美術館「アクション+リフレクション」ダムタイプ 京都市立芸術大学ギャラリー「Five Rooms For Kyoto: 1972-2019」ジョン・ジョナス 金沢 21 世紀美術館「消しゴム森」チェルフィッチュ+金氏徹平 ANOMALY「やめられない習慣の本当の理由」西野達 豊田市美術館「視覚のカイソウ」岡崎乾二郎 豊田市美術館「らせんの練習」久門剛史
掲載	高松市美術館「漕法」宮永愛子 原美術館/ハラミュージアムアーク「LIKE A LOLLING SNOWBALL」加藤泉 京都市立芸術大学ギャラリー「Five Rooms For Kyoto: 1972-2019」ジョン・ジョナス 金沢 21 世紀美術館「消しゴム森」チェルフィッチュ+金氏徹平 豊田市美術館「視覚のカイソウ」岡崎乾二郎 豊田市美術館「らせんの練習」久門剛史

【第1号議案資料①】



ジョン・ジョナス | Five Rooms For Kyoto:  
1972-2019

京都



石川直樹 | この星の光の地図を写す

東京



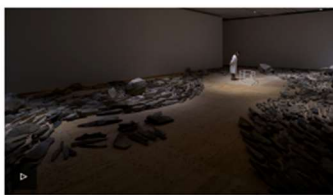
加藤 泉 | LIKE A ROLLING SNOWBALL (原美術館)

東京



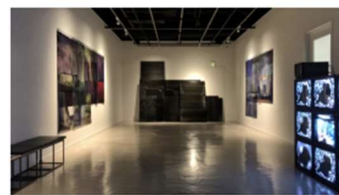
加藤 泉 | LIKE A ROLLING SNOWBALL (ハラ  
ミュージアム アーク)

群馬



宮永愛子 | 漕法

香川

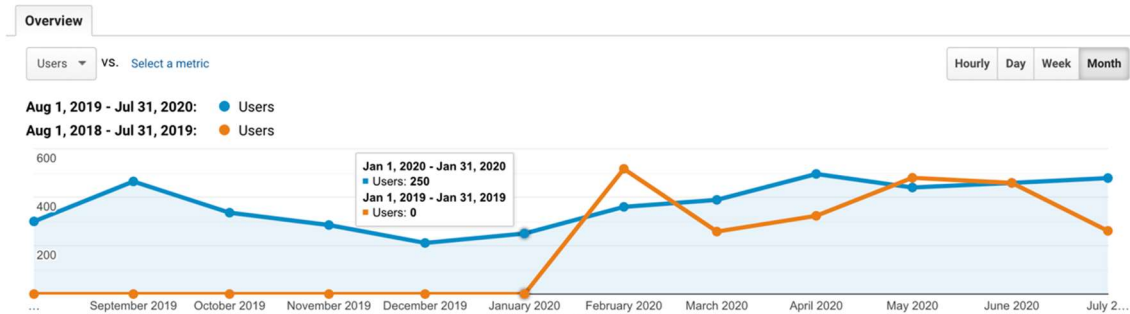


横田大輔 | Room. Pt. 1

東京

3 事業成果










ART360° サイトへのアクセス数は前年度より 64.52%上昇し、最大で 103 人/日のアクセスがあった。2020 年 8 月のアクセス数は前年度の約 2 倍の 596 人となっており、今後もアクセス数の上昇が予想される。



▶アクセス数の月ごとの推移を前年度と比較したグラフ

【第1号議案資料①】

国別の訪問者数は日本が最大の3137人、次いでアメリカが535人、三位が74人で中国となっている。次年度からART360°サイトの中国語訳を開始し、中国、台湾、マレーシアなど中国語圏での更なるアクセス数の拡大を図る。

Country	Users	% Users
<b>1.  Japan</b>		
Aug 1, 2019 - Jul 31, 2020	3,137	 73.24%
Aug 1, 2018 - Jul 31, 2019	1,510	 69.08%
<b>% Change</b>	<b>107.75%</b>	<b>6.03%</b>
<b>2.  United States</b>		
Aug 1, 2019 - Jul 31, 2020	535	 12.49%
Aug 1, 2018 - Jul 31, 2019	276	 12.63%
<b>% Change</b>	<b>93.84%</b>	<b>-1.07%</b>
<b>3.  China</b>		
Aug 1, 2019 - Jul 31, 2020	74	 1.73%
Aug 1, 2018 - Jul 31, 2019	38	 1.74%
<b>% Change</b>	<b>94.74%</b>	<b>-0.61%</b>

▶国ごとのアクセス数を前年度と比較したグラフ

本事業の推進により、展覧会アーカイブ・プロジェクトとしての知名度を獲得しつつあるのみならず、金沢21世紀美術館でのアーカイブを用いた展覧会の開催依頼を受けることとなった。当該展覧会では、以前、金沢21世紀美術館で撮影した映像をヘッドセットブースと共に展示する。加えてアート・アーカイブに関する有識者を招いたトークイベントを実施し、ART360°事業の周知とアーカイブに対する議論の発展を促す。

4 決算実績

合計：12,450,815円

【内訳】

通信費	:	69,894円
家賃	:	131,600円
広告宣伝費	:	360,000円
支払手数料	:	13,848円
委託費	:	10,050,000円
諸謝金	:	136,895円
減価償却費	:	288,578円
サイト管理費	:	1,400,000円

## 第5 瑞雲庵の利用、管理について

### 1 実施報告

- (1) 期間 : 2019年10月2日-10月15日  
 団体名 : マルコモザイク  
 使用目的 : モザイク作品による国際交流展。  
 主な参加者 : 外村まゆみ、国内外のモザイク作家15名。
- (2) 期間 : 2020年1月28日-2月1日  
 団体名 : 京都精華大学  
 使用目的 : 京都精華大学の卒展・修了展の同時開催として、大学院1年生20名によるサテライト展示。  
 主な参加者 : 京都精華大学芸術研究科、デザイン研究科、マンガ研究科1年生

### 2 瑞雲庵管理について

- ・新型コロナ対策としてアルコールジェルや来館者予約システムを検討中である。
- ・季節感がわかるようなホームページを作成し、年中楽しめる植物を植栽した。
- ・今年も一般貸出を行うため、昨年より引き続き造園業の方に庭掃除を依頼する。

#### 【協力業者】

山下雅弘庭園工房	住まいのべっぴんさん	株式会社 亀匠
通年	通年	通年
薬剤散布 定期剪定作業	母屋・蔵 定期清掃	母屋・蔵 点検
新規植栽・ごみ回収	外部まわり清掃	外部・庭 点検

### 3 決算実績

合計 : 2,746,678 円

#### 【内訳】

委託費 : 1,225,200 円  
 水道光熱費 : 320,618 円



【第1号議案資料①】

消耗品費	:	9,270 円
支払保険料	:	154,400 円
修繕費	:	10,800 円
通信費	:	19,100 円
支払手数料	:	14,496 円
保守料	:	490,794 円
租税公課	:	502,000 円

以上